

山道信之●

高齢社会を迎え、健康に年齢を重ねていくニーズが高まっており、満足な食事を摂取することと同時に快適なコミュニケーションをとるためのその人本来の顔貌と発音機能の回復、さらには顎顔面筋の機能向上がもたらす脳の老化防止と健康維持のために、より高いQOLを希望する患者が増加しています。歯科領域における欠損補綴において、従来の可撤式の義歯では口腔機能の低下はもとより、残存歯牙の健康が損なわれ、顔貌も変化します。そこで、固定性で天然歯に近い咀嚼機能を回復するためのインプラント治療の需要が一層増加しています。

本書では、インフォームドコンセントのためのインプラントに関する基礎知識に始まり、治療の流れの中で最も重要とされる診査・診断については、高齢者が抱えているリスクファクターに対しても言及されており、各種疾患の基準値をもとに、インプラント治療をより安全に実施するための対応と術前診査が記述されています。

次に、治療計画の立案に対しては、患者自身が想像するゴールと術者サイドが考えるゴールを一致させるためのカンファレンスを行うトータルコーディネーターの役割、患者にインプラントを応用した歯科治療を理解してもらうためのプレゼンテーション資料の準備、コンサルテーションでの伝達法、そしてインプラント治療を成功へと導くための鍵となるチームアプローチ法が記述されています。治療の最終ゴールを目指したトップダウントリートメントを成功に導くための術前準備の中で、画像診断は重要な位置を占めています。インプラントを応用した治療では、インプラント植立のための診断用テンプレート的重要性について、各種X線写真による診査がなされており、特にCTの活用法が示されています。

インプラント治療の実際には、水上歯科医院の16年のノウハウが凝縮された形でステップごとの手術野がシエマを伴って解説されており、より天然歯に近い自然感あふれるインプラント補綴に必要な



インプラント治療はチームアプローチ  
 検査・診断・手術・コンサルテーション  
 水上哲也 監修・池上龍朗・下田裕子 著  
 A4判変型 176頁 定価12,600円(本体  
 12,000円+税5%)  
 医歯薬出版株式会社刊

ハードティッシュ・ソフトティッシュマネジメントの実際が、図解を交え、わかりやすく説明してあり、インプラント手術のスキルアップにつながると思われます。また、その手術時に使用される器材および器具の使用方法が紹介されており、インプラント外科手術をスムーズに行うためのアシスタントの役割から手術直後の説明とケアについて、さらには長く快適に過ごすためのメンテナンスの重要性が解説されています。

インプラント治療には、歯科医師、歯科技工士、歯科衛生士、さらにはスタッフとのトータルチームアプローチが不可欠だと考えられます。そのアプローチ法の実際が実践向けの手引書として書かれており、これからインプラント治療を導入しようと考えられている先生方から、より経験豊富な先生方、さらにはスタッフの方々にも参考になる書籍だと思われます。

(やまみちのぶゆき 〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神3-5-13 山道歯科医院 Tel: 092-741-1655)